

令和5年度第3回加東市商工業振興協議会 次第

日 時 令和6年3月21日（木）

15時00分～

場 所 加東市役所

4階 402会議室

1 開 会

2 報告事項

令和5年度事業進捗状況報告

業界研究セミナー実施報告、兵教大連携事業等、全体について

3 意見交換

地域通貨導入について（他市町調査報告と意見交換）

令和6年度兵教大連携事業について

4 閉 会

報告事項

資料 1

令和 5 年度事業進捗状況報告

青字部分が第 2 回協議会報告からの変更部分

【 1. 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策関連】

1 コロナ関連特別相談窓口 設置 <令和元年度から継続>

主 催	加東市商工会
内 容	新型コロナウイルス感染症の影響で経営が悪化した事業所の相談窓口を設置し、国・県・市の助成制度、金融、経営、雇用、労務関係などの相談に対応する。
事業期間	令和 2 年 3 月下旬から継続して設置中
対象者	市内事業者
途中実績	月 2～3 件程度の相談を受けており、ほとんどが融資に関する相談であり、昨年度（111 件/年）より相談件数は減っている。

2 原油価格等高騰経済対策補助事業

主 催	加東市 ※委託事業
内 容	依然続いている原油価格や物価の高騰により影響を受けている事業者の経費負担軽減を目的に、光熱費及び燃料費の一部を令和 4 年度に続き補助する。
補助対象者	① 市内に事業所を有する中小企業者（個人農家含む） ② 市内の農事組合法人又は集落営農組織 ③ 市内の医療、福祉サービスの事業所又は施設を運営する法人
補助対象経費	① 光熱費 電気代、ガス代 ② 燃料費 ガソリン、灯油、軽油、重油
補助対象期間	令和 5 年 1 月～令和 5 年 12 月
補助額	対象期間の任意の 3 か月の経費の 20%（最大 50 万円） ※令和 4 年度：対象経費（3 か月）の前年同時期との差額（最大 50 万円）
申請受付期間	令和 5 年 8 月 1 日～令和 6 年 1 月 31 日
途中実績	令和 6 年 3 月 12 日時点見込 申請受付件数 529 件（法人 263、個人 167、農業 48、医療・福祉 51） 給付件数見込 523 件（法人 261、個人 165、農業 47、医療・福祉 50）

	<比較：令和4年度> 432件（法人226、個人125、農業32、医療・福祉49） 交付金額見込 78,188千円 <改善点> ・提出書類内容を約半分に削減 ・電子申請対応（兵庫県電子申請システムを利用） 申請116件（22%） ・周知に、市広報（2回）、新聞折込チラシ、商工会会員への案内、医療・福祉事業者・農事団体へのダイレクトメッセージに加え、ポスティング、防災無線を利用。 <審査会> 月2回以上審査会を実施し申請内容を審査した（全17回開催）。
--	---

3 ポイントシール補助事業

主 催	加東市、兵庫県
内 容	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を回復するために、商店街等が取り組む期間限定のポイントシールを発行する事業に対して、県と市が協調して補助金を交付する。（負担割合：県2/3、市1/3） 500円購入毎に1ポイントのシールを配布、10ポイント貯まった満点台紙カードが1,000円の金券として使用できる。（20%還元）
事業期間	令和5年2月から令和5年12月末の期間で、各団体においてポイントシールを配布及び引換の2か月間を設定し実施
対象者	市内の商店街・小売市場等の団体
実績	実施団体数：4団体 ① 天神商店連盟（令和5年7月20日から令和5年9月10日まで） 25店舗 シール配布枚数 79,111枚（R4:67,200枚） 1000円券使用枚数 7,257枚（R4:6,348枚） 経済効果 47,212,500円 ※生活圏を考慮し吉川等へ宣伝広告など販売促進を強化した。 ② 加東市カード会（令和5年7月6日から令和5年8月31日まで） 31店舗 シール配布枚数 124,167枚（R4:130,061枚） ※R4年度は配布枚数が多く団体の支出が多くなったため、令和5年度は配布枚数を制限した。 1000円券使用枚数 10,586枚（R4:11,022枚） 経済効果 72,669,500円 ③ 社商店連合会（令和5年9月5日から令和5年10月31日まで） 43店舗（R4:46店舗）

	シール配布枚数 118,951 枚 (R4:119,219 枚) 1000 円使用枚数 10,117 枚 (R4:10,220 枚) 経済効果 69,952,500 円 ※R4 年度より 3 店舗参加が減ったため減少した。 ④ やしろショッピングパーク Bio 同友店会 (令和 5 年 9 月 1 日から令和 5 年 10 月 31 日まで) 19 店舗 シール配布枚数 155,559 枚 (R4:133,430 枚) 1000 円券使用枚数 12,446 枚 (R4:10,492 枚) 経済効果 90,225,500 円 ※令和 4 年度より開催期間が 10 日間長かったため増加した。
--	---

【2. 雇用関連】

1 合同就職面接会 in 加東市

主催等	(主催) 加東市、加東市商工会、ハローワーク西脇、兵庫労働局 (共催) 北播磨県民局、北播磨雇用開発協会
内 容	市内企業の人材確保を支援するため、学生等の求職者と求人企業が一堂に会して面接をすることができる合同就職面接会を開催する。
開催日時	令和 5 年 9 月 21 日、22 日 13 時 30 分～15 時 30 分
場 所	加東市役所 2 階 201 会議室
対象者	・令和 6 年 3 月大学等卒業予定者、既卒 3 年以内の者 ・一般求職者（転職希望者、パートタイム、離職者など）
参加企業	加東市内に所在し、正規社員求人がある企業（25 社）
実 績	開催日： 令和 5 年 9 月 21 日、22 日（2 日間） 開催場所： 加東市役所 201 会議室 参加事業者数： 20 社（R4：26 社） 参加者数： 2 日延べ 37 人（両日参加者 8 人） (R4：49 人、過去最大 R1：76 人) 面接状況： 15 人（うち一般求人 14 人、既卒 3 年以内 1 人） 相談状況： 46 人（うち一般求人 44 人、既卒 3 年以内 1 人、来春卒 1 人） 採用状況： 2 人（うち一般求人 2 人） （参加者プロフィール） 男性：24 名、女性 13 名 年齢層：50 代 24 名、40 代 5 名、30 代 3 名、20 代 5 名 居住地：小野市 9、加東市 9、多可町 2、三木市 2、大阪 2、他西脇 1 等
反 省	(参加者・参加企業が少ないことについて)

	・大学訪問が実施できていない（電話等のみであった）。 ・毎年同じような事業者が参加している目新しさがない。 ・すでに内定した学生が多く、開催9月は遅いのでは。 ・周知方法を学生に合う方法に変更する（SNSを中心にする）。 （開催日・場所） ・開催日数を1日にし、1日で面接できる企業数を増やす。
その他	（求職者アンケート） ○なにで知ったか？（複数回答可） 1. ハローワーク 64%、2. チラシ 19%、3. 家族知人 9%

2 業界研究セミナー

主催等	（主催）加東市 （運営）就職サイトはりまっち ※委託事業
内 容	学生等に対して市内企業の魅力 PR と人材確保を支援するため、市内企業が参加する対面式で業界研究セミナー（しごと研究フェスタ）を開催。企業紹介動画をインターネットで公開し学生への周知を図る。企業説明時のアーカイブ動画をセミナー後も継続公開する。
開催日	令和6年2月17日（土曜）
場 所	姫路市 ビズスペース
対象者	・令和7年3月大学等卒業予定者
参加企業	加東市内に所在し、正規社員求人の予定がある企業 12社（午前5社、午後7社）
実績	（契約締結処理中） 開催日：令和6年2月17日（土曜） 開催場所：姫路市 ビズスペース 対象：令和6年度以降に就職活動を行う兵庫県内外の大学（院）、短大、高専、専修学校に通う学生 内容： ① 業界研究セミナー（企業から自社について説明） ② 就職活動セミナー（業界研究セミナーと併催） ③ 企業紹介 PR 動画作成・公開（動画作成講座を開き、各参加企業で作成する。作成した動画は募集時に使用する。なお、作成した動画は、企業で再利用可能とする。） ④ アーカイブ動画（業界研究セミナーに参加できなかった学生を対象に配信する。） 参加実績： ショート動画作成セミナー：参加企業数5社 参加企業：12社（午前5社、午後7社）

	参加学生：のべ 38 名（午前 18 名、午後 20 名） 16 校（大学 16、短期大学 1、専門大学 2）
その他	【業界研究セミナー参加学生アンケート結果（N=25）】 ・満足度（5 点満点） 平均 4.72 点（5 点:18 人、4 点:7 人） ・企業選びのポイント（上位 3 つを選択） 1 位：福利厚生・手当、2 位：給与・待遇、3 位：理念・ビジョン 4 位：将来性、5 位：教育・研修制度の充実 ・参加したい就活イベント 1 位：インターンシップ 2 位：職場見学会 3 位：オンライン企業説明会 4 位：合同企業説明会

3 就労支援室 就労支援事業

主 催	加東市 ※委託事業
内 容	就労支援員がハローワークと連携し、就労に関する情報提供や相談業務を行う支援室を設置している。
日 時	平日 8 時 30 分～17 時 15 分
場 所	社福祉センター2 階
対象者	市内在住者もしくは在勤者
途中実績	【上半期報告】 相談件数： 353 件（R4：356 件、R3:318 件） 上位 30 代女性、50 代女性、60 代男性、20 代男性 8 月以降相談件数が増加。 相談者数： 132 人（R4:113 人、R3:137 人） 採用決定者：34 人、うち無料職業紹介 4 人 【令和 5 年 4 月から令和 6 年 2 月】 相談件数： 645 件 上位 30 代女性、50 代女性、60 代男性、50 代男性 8 月から 10 月まで相談件数が増加。 障がい者、高齢者、子育て中の女性の相談件数が多い。 相談者数： 未集計 採用決定者：68 人、うち無料職業紹介 10 人 （特記事項） ＜集団解雇＞ ジャパン・イーエム・ソリューションズ(株)、(株)アローテックス、優美社産業(株)の倒産・撤退・事業縮小により集団退職が多かった。他に、メディセオ西日本物流センターの撤退に起因する若干相談があった。 ＜求人状況＞

	西脇管内において、1 月から有効求人倍率が徐々に下がっている(1 月 : 1.32 倍→9 月:1.04 倍)。事業者の倒産等による離職者の増加やコロナ規制緩和による就職活動の増加が要因であると推定している。 <その他> やしろショッピングパーク Bio 内求人票掲示場所を 7 月に変更。
--	--

4 人材確保事業支援補助金 <令和 4 年度から継続>

主 催	加東市
内 容	正規従業員の採用及び配属を目的とする事業を実施する市内中小企業者に対し事業に要する費用の 2 分の 1 を補助する。(上限 50 万円)
補助対象者	市内に主たる事業所を有する中小企業者
補助対象事業	① 採用活動のオンライン化を行う事業 ② 合同企業説明会への出店を行う事業 ③ 就職・転職情報サイトに会社情報を掲載する事業 ④ 採用に関するホームページの新規作成又は改修を行う事業
申請期間	令和 5 年 5 月 1 日～令和 6 年 1 月 31 日
実績	申請（相談）件数：11 件(13 件) 交付決定件数:11 件 （内訳）製造業 3 件、クリニック 1 件、不動産業 1 件、食品 1 件、理容サービス 1 件、小売・卸売業 1 件、警備サービス業 1 件、娯楽サービス業 1 件、サービス業 1 件

【3. 創業・事業継続支援関連】

1 創業セミナー（定住自立圏共生ビジョン 創業支援連携事業）

主 催	加東市、加西市、西脇市、多可町
内 容	販路開拓等についてのセミナーを開催する。広域で開催することで参加者の広域の交流が図られ、新たな事業展開が期待される。
開催日	令和5年11月17日 14:00～16:00
場所	かさいこども広場&パパママオフィス「アスモ」
テーマ	創業を目指す方・販路拡大など事業の成長を目指す方へ 「あなたの強み、うまく伝わっていますか？～バリューを見つけてせいこうへの一步を踏み出す～」
対象者	創業に興味のある方、創業予定の方
実 績	講師：(株)オージュ・コンサルティング 大森 渚 様 参加者数：10名（12名応募うち2名欠席） コワーキングスペース「アスモ」を使用し、グループワークを取り入れ、異業種交流、ネットワーク構築を図った。 

2 創業者支援補助事業補助金 ＜令和4年度から制度改正＞

主 体	加東市
内 容	市内で新たに創業または第二創業する方で、創業支援等事業計画に基づく創業支援を受け、かつ商工会から推薦を受けた者に対して、事業の立上げに必要な経費の1/2以内を補助する。（上限100万円）
実 績	令和5年度 申請受付期間：5月1日から9月29日まで 申請受理件数：4件（総合工事業、農業、ペットホテル業、加工販売業） 交付決定数：4件

3 加東市商工会特別補助事業にて加東市商工会が取り組んでいる主な事業

① 創業支援事業

主 催	加東市商工会
内 容	市内で創業する方の支援をするための創業セミナーや創業塾を開催する。
途中実績	創業塾（夏：7～8月） 19名参加 17名卒業 うち4名が、令和5年度創業者支援補助事業補助金を申請 1名が、令和6年度創業者支援補助事業補助金を申請予定 創業塾（冬：1～2月） 18名参加 17名卒業 飲食業5、サービス業5、製造・加工業3、美容サービス3 等

② ビジネスプラン作成支援事業

主 催	加東市商工会
内 容	既存事業者を対象として事業計画策定とその実行の支援のため、個別相談会を実施する。
途中実績	支援事業者数：43社

③ 事業承継支援事業

主 催	加東市商工会
内 容	事業承継の課題解決を図るとともに、承継する後継者等の経営者としての資質向上を図るため、個別相談会を実施する。
実 績	・事業承継個別相談会 8月17日、9月21日、10月31日、 (11月、12月と2回実施したが参加企業なし) 参加企業数：12社 ・第2創業塾 9月～10月（5日間） 事業承継する場合に、あらたな事業計画を作成し、新分野で創業する継承者が増加している。その需要を受け開催。 参加者数：10人

④ 企業紹介PR事業

主 催	加東市商工会
内 容	市内企業の強みや特徴、社長や従業員の声を、企業紹介のWebページ「仕事百科事典」でPRする。

途中実績	「仕事百科事典」を「JOB KATO - ジョブ加東」にリニューアル。 新しく 5 社の紹介を追加。
------	---

4 兵庫教育大学 STEAM 教育連携事業 <令和 5 年度新規>

主 催	兵庫教育大学 （協力 加東市・加東市商工業振興協議会）
内 容	教科横断的・文理融合の考えに基づき、主体的に実社会の課題解決をしようとする学びである STEAM (Science, Technology, Engineering, Arts and Humanities, Mathematics) 教育をテーマとする兵庫教育大学教養ゼミ (STEAM 教育グループ B) において、加東市商工観光課と連携し「STEAM で変えよう加東!」と題し、加東市の現実の課題をゼミ生が課題設定し、解決に取り組む。 課題提供については、加東市商工会青年部の協力のもと、実際に直面している事例を情報提供する。また、ゼミ生の取組結果について、中間プレゼン、最終プレゼンいただき、本協議会委員から助言、講評することにより内容を深耕する。
実 績	① 教養ゼミ (2 年生) 授業計画 全 15 回 令和 5 年 10 月 6 日～令和 6 年 2 月 2 日 生徒数 4 名 (1 グループ) 第 2 回 10 月 13 日 加東市紹介  第 4 回 10 月 27 日 フィールドワーク (朝光寺、東条湖、社商店街) 第 7 回 11 月 24 日 中間発表 最終 1 月 19 日 「やしろ商店街 1DAY アンテナショップ」 やしろ商店街を知ってもらうために、兵教大キャンパスで、学生による「やしろ商店街 1DAY アンテナショップ」を開催。 「アンケート調査結果」から ・やしろ商店街の場所や駐車場の情報があいまいで、交通手段が限定されている。 ・(提案) 大学と共同で、広告掲示、SNS 活用、イベント開催、キッチンカー (移動販売) を行うこと。 ② クラスセミナーⅡ (1 年生)

	生徒数 42 名 (3 名/グループ×14 グループ) 第 5 回 11 月 17 日 加東市紹介 発表会 1 月 12 日 嬉野台生涯教育センター講堂 商工業振興協議会長賞「加東といえば＝映える街」計画 商工会長賞 「加東市の買い物弱者を救おう」 観光協会长賞 「ショート動画で加東市に沼る」
--	--

【4. 企業立地関連】

1 企業立地奨励金

主 催	加東市
内 容	市内に一定規模以上の工場を新增設した企業に対して、新たに取得した資産（土地、建物、償却資産で固定資産評価額合計 2 億円以上が対象）に賦課された固定資産税及び都市計画税の全額相当額を交付する。（5 年間）
実 績	交付決定 9 社
その他	R6 年度対象見込企業：4 社(35.9 百万) ※5 年間の交付期間が終了するため

2 工場等操業継続支援助成金（水道料金助成）

主 催	加東市
内 容	2 か月分の水道の使用水量のうち、2,000 m ³ を超える使用水量に対し、1 m ³ につき 50 円を乗じて得た額を交付する。
実 績	交付決定 12 社

3 IT 事業所開設支援補助金 ＜令和 5 年度新規＞

主 催	兵庫県・加東市
内 容	市内で高度な IT 技術を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる企業、企業化等による事業所の開設を支援するため、高度な IT 技術を活用して新たに事業展開を試みる企業に対して、県の補助金に加えて、事業所開設等に係る費用の一部を補助する。
補助対象者	市内に新たに事業所を開設する事業者 ① 高度 IT 事業を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる 3 年以上の事業計画を有する者 ② 革新的なアイデアと高度 IT 技術を活用した事業の経験及び実績又は知識及び能力がある者
募集期間	第 1 回 令和 5 年 6 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日

	第2回 令和5年12月～令和6年1月 31日
実績	0件 対策：兵庫県産業労働部新産業課に相談し、周知策・誘致策を講じる。 制度の目的は補助金を活用いただくためのものではなく、あくまで誘致することである。そのため、出展・交流イベントなどに積極的に出向き、関連事業者とネットワークを構築、その上で誘致という流れになる。 兵庫県とPR面で連携すること、関連イベントへ出向くことを行い、誘致対象となる事業者とネットワークを構築することに努める。

【5. 情報発信】

1 加東市商工業かわら版 LINE 公式アカウントからの情報発信

主 催	加東市
内 容	国・県・市や関連機関の支援施策や制度情報などを、事業者に対して効率的かつ早期に発信することを目的として、LINE 公式アカウントにて市が情報発信する。本アカウントの認知度向上のため、アカウント登録推奨の周知も行っていく。
対象者	主に市内事業者
途中実績	発信件数 14 件（最終見込 16 件）

【6. その他】

1 加東市商工業振興協議会の開催

主 催	加東市商工業振興協議会事務局
定 例	6月28日 第1回商工業振興協議会 11月24日 第2回商工業振興協議会 3月21日 第3回商工業振興協議会
視 察	10月18日 丹波県民局 シリ丹バレー視察（事前調査視察） Forest Door、芦田集学校
その他	<兵庫教育大学連携事業> 教養ゼミ（2年生） 成果発表イベント 1月19日 クラスセミナーⅡ（1年生） 成果発表 1月12日 <社地域小学校等のサウンディング型市場調査> 廃園予定である米田こども園を、加東デジタルキャンパスの拠点施設として活用するアイデアを提出した。

兵庫教育大学連携事業 活動報告

令和5年度第3回加東市商工業振興協議会（令和6年3月21日）

兵庫教育大学連携事業

【目的・背景】

若者（大学生）の観点から、加東市の地域課題に対する解決策を研究し、その成果を市政に生かすこと。

STEAMは、課題解決の実践方法の教育手法で、兵庫教育大学では、令和4（2022）年度からSTEAMラボを開設し、「STEAM教育実習」を実験的に開始した。そのような状況において、大学と連携し、実習テーマとして、「加東市の地域課題」を取り上げていただくことになった。

【令和5年度】

大きく2つのグループで加東市の地域課題について研究した。

①教養ゼミ（STEAM教育グループB）

参加学生 2年生3人＋3年1名

設定課題「兵教大の学生に加東市・商店街を認知してもらうにはどうしたらいいか」

②クラスセミナーⅡ

参加学生 1年生の2クラス 42名

設定課題 3名1チームの13チームがそれぞれの設定課題に対して研究した。

教養ゼミ (STEAM教育グループB)

■設定課題「兵教大の学生に加東市・商店街を認知してもらうにはどうしたらいいか」

フィールドワークで社商店街をおとずれた。

- ・若者は商店街に行く理由がない。
- ・商店街のお店を紹介する媒体があまりない。
- ・商店街のお店同士の間が開いていて不便。

■解決策 兵教~商店街のお店を知ってもらおうイベント~

日時：1月19日 10:40~13:00

場所：STEAMラボ

概要：テントを立て販売ブースを作り、
商店街のお店に販売をしてもらう
(実際にはアンケートのお礼)

目的：商店街にはどのようなお店があり、
何を販売しているのか知ってもらい
実際に商店街に足を運んでもらう

兵庫教育大学
学生向けイベント

やしろ商店街
1DAY アンテナ
ショップ

アンケート回答で
好きな商品1コサービス

兵庫教育大学×加東市
地域活性化プロジェクト

1.19 (金)
10:30 ~ 13:00
STEAM Lab

藤野精肉店 福寿堂 パン工房 たかはし

兵庫教育大学教養ゼミSTEAM 加東市グループ
STEAM Lab (兵庫教育大学 自然・生活・健康棟2階)
OPEN 10:40-13:00
Instagram: hute_steam2023
Website: <https://sites.google.com/view/hute-steam2023>

クラスセミナーⅡ

■設定課題

14チームそれぞれが地域課題テーマを選択し、課題を設定し解決策を研究。

(選択テーマ)

- ・加東市に訪れ、滞在したくためには？
- ・加東市内の商店街に賑わいを作るためには？
- ・加東市の特産品をPRするためには？
- ・買い物がしづらい方が買い物しやすくするためには？
- ・JRの利用者を増やすためには？

■研究発表

ポスター発表会を開催。

開催日：1月12日

場 所：県立嬉野台生涯教育センター



	タイトル	解決策
	加東市の魅力を伝えよう	播磨中央公園の映える写真で、加東市の魅力を伝える。 ①SNS投稿 ②都市部の駅構内のサイネージ広告 ③大型ディスプレイ広告
	加東市観光客増員計画！	若い世代にターゲットを絞り、有名なアカウントとの連携（引用）や更新頻度を上げ、SNSでのPR、。加東アート館は、トリックアートだけでは不足。食事提供やプロジェクションマッピングで話題性を強化する。
	加東市を観光の町に！	①新路線開通。加西市～加東市（社、兵教大、おもちゃ王国等）～新三田 ②道の駅加東 ③播磨中央公園の改造
	花まつり～花見と花火！？～	花まつりとして、インスタ映えする桜（花見）×花火をかけた花まつりの実施。
	加東市に訪れ、滞在したくなるためには	①ラーメンフェス（市内ラーメン店集合） ②花火大会（開催期間延長、ドローン花火） ③播磨中央公園の四季の演出（プロジェクションマッピング、TikTok投稿）

	タイトル	解決策
商工会長賞	加東市の買い物弱者を救おう	①地元の店と連携しテイクアウトサービス ②大学生による配達サービス（空きコマ利用）
商工業振興 協議会長賞	「加東市といえば＝映える街」計画	加東市を訪れる理由づくりとして ①社商店街の店舗を利用したシャッター アートを作る。 ②アーティスト募集（有名人、学生など） ③市がスプレー缶など支給する
	加東環状線	駅周辺に観光できる場所が少ないので、 社町駅、播磨中央公園、市役所、道の駅と うじょう、社高校等7か所に電車の駅をつ くり、加東環状線を形成。
	商店街を盛り上げるためには	兵教大生にとって、若者向けでない、知名 度がないので、イベントを実施。 ①商店街のお店の職業体験（1日店員） ②大きな鯉のぼりを市民みんなで作る。
	加東市鯉のぼりフェス	鯉のぼりづくり体験、鯉のぼりスイーツ 鯉のぼりマスコットガチャ、鯉のぼり資料 等の展示、

	タイトル	解決策
	加東市の特産品をPRするためには？	鮎と鯉のぼりをPRし、加東市の伝統・文化を知ってもらう。 ①（鮎になじみがないので）新しいアユ料理の考案 ②加東市民を集めて巨大鯉のぼりを作る。
	加東市特産品PR計画	①播州織の子供服 ②人気のお菓子とのコラボレーション ③有名チェーン店と地域限定メニュー開発 ④社パーキングエリアでPRイベント
観光協会長賞	ショート動画で加東市に沼る	気軽に見れ、新しい発見が多く、長尺に耐性がない若者に最適なショート動画でPRする。「人気のグルメインフルエンサー」との連携活用。人気ラーメン店のショート動画を作成してプレゼン。
	加東市の特産品をPRしよう！	①直売所アプリ「FarmPost」。生産者、直売所から消費者へ情報発信。新規生産者の獲得と出荷量アップ。 ②「食べチョク」。直売所を通さず、生産者の新鮮なこだわり食材を消費者に“チョク”に提供するサービス。

令和 6 年度兵庫教育大学連携事業

令和5年度から継続して、2年生を対象としたSTEAM教育グループBで連携する。

【テーマ】

本授業のテーマはSTEAM教育である。STEAM (Science, Technology, Engineering, Arts and Humanities, Mathematics) 教育とは、教科横断・文理融合の考え方に基づき、実社会の課題を解決しようとする主体的で創造的な学びである。中でも、STEAM教育グループBは、地元の加東市商工観光課と連携し、「STEAMで変えよう加東！」をテーマに取り組む。

【授業時間】 後期火曜 4 (14:50-16:20)

【参加学生数】 最大40人

【主要活動予定】

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 第1回目 (10/1) | 加東市について情報提供 (加東市紹介 令和5年度同じく) |
| 2. 第2-3回目 (10/8) | 加東市内のフィールドワーク (14:50-18:00) |
| 3. 第6回 (10/29) | 中間発表 |
| 4. 第13-14回 (12/17) | 研究成果を試すイベント実施(14:50-18:00) |